

小型衛星「まいど1号」を打ち上げた信頼を武器に。1月の打ち上げ成功から、東大阪宇宙開発協同組合

(SOHLA)のメン

バーは各地で講演会に引っぱりだこ。これまでの苦労話や、これからのビジョンを語れる枚本氏に白羽の矢が立った。5日に就任する。

カメラ付きアームで地球とまいど1号との写真撮影も5月に成功し、主なミッションは完遂。組合活動は次な

る段階へ突入する。経

「今後は製造業だけ

もりだ。

済産業省の支援などで

でなく、ソフトウェア

趣味はサクソ。三

小型人工衛星開発が盛

やキャラクターグッズ

つのバンドに所属す

東大阪宇宙開発協同組合  
理事長に就任する

## 枚本 日出夫氏

極める。

(東大阪)



り上がる昨今「実績のある機器を提供でき

を開発したい会社も入

すぎもと・ひでお  
72年(昭47)兵庫県立  
武庫工業高電気科卒。  
81年大日電子(大阪府

る。開発でも効率よ

ってほしい」と組合の

吹田市)設立、98年社

く、コストも安く作れ

門戸を広げる。会員企

長。組合へは03年加

る」と強調。SOHL

Aのブランド活用も視

入。06年理事、08年副

野にある。

から50社まで増やすつ

56歳。  
理事長。佐賀県出身、

野にある。

から50社まで増やすつ

56歳。